

令和3年度 開講式



5月13日(木)午後6時30分からテオトルの多目的ホールで開講式を行いました。小学4年生～6年生まで16人のクラブ員が元気いっぱい集まり、「自動車解体が楽しみ」「新しいことに挑戦したい」「賞をとりたい」と今年の目標や楽しみにしていることをそれぞれ発表して、今年度の活動をスタートさせました。



開講式後のアイデア教室では「波板を使ったアイデア製品を考えよう」を行いました。波板からの発想で実際に製品化されたシューズの開発秘話を聞くと、最初は緊張したような顔のクラブ員たちにも笑顔が見られました。早速思いついたアイデアを紙にスケッチすると、どんどんアイデアがふくらんできた様子。みんなが考えたのはどの製品もアイデアがたくさん詰まっているものばかりで、指導員の先生方も驚いていました。

これから1年間、自分で考え、必要な時は指導員の先生方よりアドバイスをいただきながら、楽しく作品づくりに取り組みます。活動日にはお家の方も自由に見学・ご参加ください。時間内の出入りは自由です。(移動は自家用車をお願いします。)



体験学習

ドローンでおそぼう



5月29日(土)テオトルの多目的ホールで、小型無人機「ドローン」を使った体験学習を行いました。講師としてツルカンシステム株式会社 IT事業部の渡部真人さんをお招きし、ドローンを飛ばす時に守って欲しいことや飛行原理などについて教えていただきました。また、今現在ドローンは社会的にどのような分野で活用されているのかも写真を見ながら学びました。



次に、実際に空撮で使用している DJI Phantom4 Pro がすごい迫力で飛ぶところを間近で見せてもらうと歓声が上が、「かっこい〜!」「プロペラの音が大きいね〜」などと話していました。その後、コントローラーを手に取り3人組で小型ドローンを飛ばしてみました。自由自在にあやつり曲芸飛行をするクラブ員が現れたり、前後が良く分からなくなり制御不能になるクラブ員もいたりして、みんな夢中になっていました。



この体験がこれからどんな発明につながるのか楽しみです。当日は、YBC山形放送、山形新聞、コミュニティ新聞、広報みかわの取材が入り、クラブ員たちはインタビューにも堂々と答えていてとても立派でした。

